



○三月十二日付
 全管連では「平成二十三年東北地方
 太平洋沖地震全管連救援対策本部」

「東日本大震災及び長野県北部地
 震義援金」にご協力いただき有難う
 ございました。
 先般皆様にお願ひ致しました義援
 金は、全国管工事業協同組合連合会
 (全管連)を通じて、厚生労働省健
 康局水道課より厚生労働大臣に贈る
 ことができました。本当に有難うご
 ざいました。
 当組合の上部団体である全管連の
 震災後の動きを、全管連HPの会員
 通知よりまとめてご報告致します。
 カッコ内※文は当組合の動きです。

東日本大震災発生



発行所
 長野市布田高田1018-10
 千曲川 県 営 水 道
 工 事 業 協 同 組 合
 編集兼発行人
 教育情報委員会

を設置し、(社)日本水道協会と連
 絡・調整を行う確認をする。
 ○三月十三日付
 全管連・大澤会長並びに杉山災害対
 策担当理事が、本日(三月十三日)、
 厚生労働省健康局の石飛水道課長並
 びに日本水道協会の御園専務理事・
 秋元総務部長と今後の対応について
 協議を行う。
 ○三月十四日付
 全管連東北六県並びに茨城県連の状
 況は無事とのことであるが、岩手県
 連、宮城県連、福島県連、茨城県連
 本部では、沿岸部の都市の状況につ
 いては不明とのこと。応急復旧工事
 の応援に関しては、日本水道協会救
 援本部において協議を行い、情報が
 入り次第お知らせすること。
 (※県当局より栄村漏水調査依頼)
 ○三月十六日付
 (社)日本水道協会救援本部は、被
 災地以外の地方支部長宛に東北地方
 支部の応援体制に関する地域の割当
 及び災害復旧支援隊派遣の際の留意
 事項について三月十五日に通知。し
 かし、日本水協都道府県支部の具体
 的な応援都市や応援時期については全
 く未定であることから、災害協定を
 締結している当該水道事業体と緊密

信用第一をモットーに 地域社会に貢献する

配管資材住宅設備機器の総合商社

一流メーカーの一流商品を提供

◀営業内容▶

上下水道資材・住宅問題器機・建設資材及び機械・公害処理機材
 冷暖房空調機器・冷暖房関連機器・ソーラーシステム資材・工業用ゴム資材

上原産業株式会社

本 社 上田市材木町2-4-19 ☎27-7106(代)
 上田営業所 上田市材木町2-4-19 ☎22-7250(代)
 小諸営業所 小諸市加増上豆口 ☎22-7553(代)

住宅設備機器・管材・総合商社

株式会社小泉中部

長野営業所

長野県長野市篠ノ井御幣川881-1
 電 話 026(293)8833
 FAX 026(293)8840

な連携を図って対応をお願いしたいとのこと。

(※三月十七日、緊急理事会開催)



四月九日 釜石市 全管連提供

○三月二十日付
全管連救援対策本部の第一回会議を三月十八日に開催し、現地視察報告と今後の対応について検討。また、会員に対し義援金のご協力をお願いすることとした。大澤本部長並びに杉山災害対策担当理事は、三月十七日に仙台市、郡山市に現地入りし、

水道局並びに組合を訪問し飲料水、マスク(さいたま市水道局)を寄贈。また、渡辺副会長(東北ブロック)に見舞金を渡す。更に、三月十九日に千葉市、水戸市、日立市に入り、千葉県連、茨城県連に見舞金を渡す。

○三月二十二日付

会員の皆様(特に被害が甚大な五県・岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県を除いて)のご協力による義援金を募り、厚生労働省健康局水道課を通じて厚生労働大臣に贈ることとした。

(※県当局より、震災に伴う東北地方の応急復旧活動体制及び復旧業者編成が組めるか検討の依頼があり、緊急理事会を開催)

○三月二十四日付

今回の震災により破損した水道施設の復旧作業を迅速且つ円滑に進めるため、作業関係者で構成(厚労省水道課、日水協、水団連、全管連等)する東北地方太平洋沖地震水道復旧対策特別本部を設置し、この対応を図っていくこととする。今後は、日水協救援本部の応急復旧計画に基づき、日水協都道府県支部の具体的な出動要請のもと、災害協定を締結している当該水道事業体と緊密な連携

を図った対応をお願いする。応援都市や応援時期については、現在のところ全く未定とのこと。



三月十八日 いわき市 全管連提供

○三月二十八日・四月六日付

東北地方太平洋沖地震水道復旧対策特別本部の第二回本部会議を三月二十六日に、第三回を四月五日に開催し、水道復旧支援の取組状況、今後の対応等を協議。会議の席上、全管連の対応として、

・被災地の会員組合が発災当日の三

鋼材・機械・工具・設備機器・水道建設資材

二幸機材株式会社

本社 長野市桐原1丁目3番5号

管理 部	〒381-8582 長野市桐原1丁目3番5号 ☎026(241)1165	中野 店	〒383-0012 中野市大字一本木大田328-8 ☎0269(26)0300
鉄 鋼 部	〒381-0038 長野市東和町809-1 ☎026(243)2603	佐久 店	〒385-0023 佐久市荒井田北1丁目1-1 ☎0267(67)0521
機 工 部	〒381-0034 長野市高田1770 ☎026(221)4030	飯田 店	〒385-0804 飯田市福名古池2417-3 ☎0265(24)6230
管 機 部		購買 部	〒381-0034 長野市高田1770 ☎026(221)4083
長野支店	〒381-0034 長野市高田1770 ☎026(221)4433	工 事 部	
松本支店	〒399-0033 松本市大字権買7600-30 ☎0263(57)0771	土木課	〒381-0034 長野市高田1770 ☎026(221)4035
上田支店	〒386-0005 上田市古里1728-1 ☎0268(24)8281	豊野営業所	〒389-1104 長野市豊野町浅野1356 ☎026(257)4729

上下水道資材・住設資材・配管資材・空調資材

長野昭和企業株式会社

飯田・新発田・松本・小諸・木曾・諏訪・伊南・佐久・特販・甲府・中津川・上田

〒381-0006 長野市富竹堰下1653-1 TEL (026) 296-2960代
FAX (026) 296-2970

昭和企業S.C統括事務所

〒390-0841 松本市渚2丁目7番33号 TEL (0263) 25-7373代
(昭和企業第2ビル) FAX (0263) 26-7470

月十一日から不眠不休で地元水道局と連携して、応急給水及び応急復旧にあたっている。

・全国の会員組合が地元水道局との災害協定に基づき出動準備体制を整えている。

・被災水道事業体において応援要請があった場合、(原則として)日水協救援本部及び都道府県支部長等からの応援要請に基づく) 応援水道事業体が会員組合に応援を要請するものと会員に周知している。等を報告。

○四月十二日付

大澤本部長並びに災害対策担当者らが、特に被害の深刻な釜石市、石巻市、いわき市を訪問し、その現状を把握し、今後の対応を検討するために四月八日・九日に現地視察を実施。

〔石巻市現地視察報告〕

・会員企業四十一社のうち十一社が津波で社屋が流されたが、被災を免れた二十数社が応急復旧工事に当たっている。

・石巻広域水道(石巻市、東松島市)では、約七万五千戸の断水復旧が四月十一日現在でも約六千五百戸(九%)しか進んでおらず、現在も応急給水中。

・県外からの応急復旧応援は、札幌市、小樽市、旭川市、八戸市、新潟市、長岡市の各水道局。



三月十八日 浦安市
神奈川県管工事業協同組合提供

〔いわき市現地視察報告〕

・最大十三万戸だった断水も四月八日現在で九十五%まで復旧が進んでいる。残りは市内北部の原発避難地区に隣接する末続地区のため復旧が困難。この地域は現在も応急給水中。

・被災当初から組合員企業六十五社

が災害協定に基づき応急復旧工事に対応している。

・県外からの応急復旧応援は、東京都、横浜市、さいたま市の各水道局及び神奈川県企業庁が応急復旧対応中。

〔釜石市現地視察報告〕

・最大一万二千九百四戸だった断水は五千七百五十一戸が復旧したが、他は断水のままであり、会員企業五社十四名が応急給水作業に当たっている。

・津波の被害で湾岸地域は壊滅的であるため復旧工事は進んでいない

・四月七日の余震で、宅内修繕対応中に配水管二ヶ所損傷。

・組合員とその家族も被災し、数名行方不明。

・組合は高台にあつたため、津波の被害は免れた。

以上、会員通知よりまとめてご報告致しましたが、ただいま待機中となつています当組合員の応援対応は、要請があり次第お知らせ致しますのでご協力お願い申し上げます。

配管材料・機械工具・TOTO住宅設備機器

株式会社 長野管材

本社 〒381-2207 長野市大橋南2丁目9-2
TEL(026) 285-4141(代) FAX(026) 286-4352
千曲営業所 〒387-0016 千曲市大字寂蒔501-1
TEL(026) 273-6565 FAX(026) 272-7555

Quality, Safety & Reliability
给水・給湯 配管システム

マイザフの QUMEX

ISO 9001 ISO 14001
JQA 1691 JQA ENG000
前澤給装工業株式会社
本社 〒152-8510 東京都目黒区鷹番二丁目13番5号 Tel.(03)3716-1511(代表)
東京営業所 〒152-0004 東京都目黒区鷹番二丁目14番16号 Tel.(03)3711-6331
<http://www.qso.co.jp/>

リレー通信

三十二才子育て奮闘中

(有)建高総備 久保 敬吉

毎朝六時過ぎ、布団の中で二度寝の誘惑と戦う中、強烈な終止符を打つてくれるのが年中組の娘と入園前の息子との息の合ったフライングボディアタック！それに触発され三人でじゃれ合いの一戦を交えてから朝食をとり、「戦いに勝った」という満足気な二人の元気な声に見送られて出勤する毎日。

平日はおかげ様で仕事に追われる毎を送っており、家に帰り着く頃にはすつかり夢の中にいるため、なかなか触れ合うことが出来ずにいます。すが、こうやって子供たちから近くに來てくれることは、親としては非常に嬉しい限りです。

そんなためか休日ともなると、少しでも体を休めたいと思うのですが、親の願いはことごとく打ち砕かれ、いつもと変わらぬボディータックを仕掛けてくる子供たち。これがかやっぱ嬉しくて、いつもより長く続く戦い。勝者は俺。勝利の余韻に浸りながら朝食後は、奥さんと子供たちが考えた休日満喫プランの実行です。そのプランは自分も子供たちと一緒に楽しめる内容に仕上がっており、ただただ奥さんに感謝と感謝をするばかりです。

最後になりますが、子供たちの祖母四人をはじめとして、私達家族を温かく見守り、励ましてくれる全ての人たちに感謝するばかりです。

更に最後の最後になりますが、半分母子家庭のような状況が続く時も元氣いっばいの二人を大きな怪我や病氣もなく育ててくれた奥さんに感謝状を贈ります。「ありがとうございます。これからも家族四人元氣に頑張ろう」と。



長野市 光林寺

編集後記

今回から委員と事務局で編集から発行まで行う事になりました。さらに、インターネットでの公開も始めることになり、少なからず一般の方にも見ていただける事になりました。また、このタイ

ミングで大きな震災があり、震災一色の紙面となりました。被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。今回のような災害があるため、今我々が携わっているもの大切さがわかるわけですが、今現実には待機を待っている状態で、協力の要請があればすぐにも現地へ赴いて復興作業を行う体制です。また、すでに組合員の中には作業に携わっている方もいらつしやいます。その一方で、仕事量の減少、組合員の減少、おそらく同様の問題を抱えている組合が沢山あるのではないかと考えます。災害になったときにいち早く対応でき、自治体と協力し、仮設・復旧・復興作業を行うのは我々組合のような存在は不足です。組合がなくなってしまう地域もあると聞きますが、そのような場合、自治体のみで仮設や復旧作業の対応を行う事になるのでしょうか。安全な水をつくり、届けるという使命を負っている自治体が、被災した施設を修復し、仮設給水を行い市民の方々へどんな形であれ水を届け、同時に水道網を復旧させていかなければなりません。それぞれの業者を選定し、対応していくというのは非常に大変だと思います。我々のような組合であればお互いの会社の規模や能力もわかっており組合員同士の融通もききますし、他の組合との協力も期待できるでしょう。昔ほどではないですが水道網も熟知しています。また、水道局の水道管ばかりではありません。住宅の設備を支えるプロの力が必要だとあらためて感じました。こんな時にしか存在感を示せない事は少し残念ですが、ライフラインを支えている事は間違いないです。こういった繋がりが大切なんだと改めて感じました。

Try the newest! 新興マタイ株式会社
〈取扱商品〉埋設シート、土のう袋、クラフト紙袋、包装資材全紋、砂、碎石、太陽光発電システム
本社：〒385-0051 長野県佐久市中込1-10-1 TEL 0267-62-1111 FAX 0267-62-1834 営業所：東京、松本、さいたま

みんなが快適に、心豊かに暮らせる未来のために。
産業資材総合商社 株式会社 マルニシ
長野店／長野市若穂綿内87-6 TEL 026-268-5024
本社・岡谷／松本店／伊那店